

「久喜市立図書館の基本的運営方針」に基づく成果と課題について

方針 1 市民に伝える図書館

多様な資料や情報を積極的に収集し、市民に分かりやすい情報を提供します。

- ・資料の充実
- ・郷土資料の充実
- ・行政資料の収集
- ・他自治体図書館等との連携

達成度の指標

数値目標	平成 29 年度 実績	令和元年度 実績	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 目標	令和 4 年度 実績
人口一人 当たりの 貸出数	5.02 冊	5.16 冊	2.86 冊	4.88 冊	5.45 冊	4.78 冊

成果

令和 4 年度の「人口一人当たりの貸出数」は目標の 5.45 冊に対し、4.78 冊で目標を達成することはできませんでした。紙媒体の図書の貸出数が伸び悩んでいるのに対し、電子図書館の利用は増えてきていることから、利用者のニーズがあると考え、令和 4 年度は電子書籍等を積極的に増やし、電子図書館の充実を図りました。

課題

今後も、利用者のニーズに的確に対応しながら、課題解決に必要な資料や情報を収集し、図書の魅力を利用者に伝えることで、貸出冊数の増加につなげていく必要があります。

方針 2 市民を支える図書館

市民が生活する上で必要な情報を適切な方法で提供し、様々な相談や課題を解決できる情報拠点を目指します。

- ・課題解決型支援の充実
- ・高齢者・障がい者・外国人に対する支援
- ・市内で活動する人、団体、企業等への活動支援

達成度の指標

数値目標	平成 28 年度 アンケート 結果	令和元年度 アンケート 結果	令和 2 年度 アンケート 結果	令和 3 年度 アンケート 結果	令和 4 年度 目標	令和 4 年度 アンケート 結果
レファレ ンスに対 する利用 満足度	51.9%	42.2%	49.3%	54.4%	53.5%	50.5%

成果

令和4年度の「レファレンスに対する利用満足度」は目標の53.5%に対し、令和5年1月に実施したアンケートでは「満足」「やや満足」は50.5%で、設定した目標を達成することはできませんでした。しかし、アンケートの回答のうち、レファレンスを利用したことがないという回答を除いた場合では、「満足」「やや満足」は90.5%となり、実際にレファレンスサービスを利用した方からは、評価を得ています。

課題

レファレンスサービスを利用したことがない方に対して、サービスを知ってもらい、気軽に利用してもらえるような環境づくりや利用者一人一人に寄り添ったきめ細やかな支援をしていく必要があります。また、課題解決型サービスの充実を図っていくため、レファレンスに対応できる司書の継続的な育成が必要です。

方針3 市民が集う図書館

久喜市に住み、働き、学び、活動する多様な人々が、それぞれの目的に応じ図書館を活用できるように支援します。

・魅力ある事業の実施 ・多様な学習機会の提供 ・市民との協働

達成度の指標

数値目標	平成29年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績
年間事業参加者数	11,759人	17,786人	10,837人	13,563人	13,500人	16,360人

数値目標	平成29年度アンケート結果	令和元年度アンケート結果	令和2年度アンケート結果	令和3年度アンケート結果	令和4年度目標	令和4年度アンケート結果
利用満足度	未統計	71.1%	87.2%	86.2%	83.0%	90.9%

成果

令和4年度の「年間事業参加者数」は目標の13,500人に対し、16,360人で、目標を達成することができました。菖蒲図書館と鷲宮図書館では、育児コンシェルジュを配置する等、子育て世代の図書館利用をサポートするサービスを開始し、新たな利用者の獲得と市民サービスの向上が図られました。

令和4年度の「利用満足度」についても、目標の83.0%に対し、令和5年1月に実施したアンケートでの「総合的な満足度」は「満足」「やや満足」が90.9%で、設定した目標を上回ることができました。

課題

普段、図書館を利用しない方にも、図書館のイベントや最新の図書館サービスを知ってもらい、図書館に興味・関心を持ってもらうことが重要と考えます。市民が集まる公共施設等に、チラシ配布やポスター掲示の依頼をしたり、他の団体と連携した事業を実施する等、より多くの市民に図書館情報を届けられるよう、今後も取り組みが必要です。

方針4 子どもの成長を応援する図書館

子どもの成長過程に応じたサービスを提供することで、子どもの読書環境の充実と活動支援をします。

・子どもたちの読書環境の充実 ・子どもたちの読書活動への支援 ・学校等との連携
達成度の指標

数値目標	平成29年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 目標	令和4年度 実績
児童書の貸出数	290,643冊	301,839冊	161,800冊	278,176冊	299,000冊	265,805冊
学校への団体貸出数	916冊	1,243冊	1,137冊	1,124冊	1,700冊	1,040冊

成果

令和4年度の「児童書の貸出数」は目標の299,000冊に対し、265,805冊で、目標を達成することはできませんでした。また、「学校への団体貸出数」でも目標の1,700冊に対し、1,040冊で、目標を達成することはできませんでしたが、授業等でクラス全員が同時に同じタイトルの電子書籍を利用することもできる「児童書の読み放題パック」の導入や、小学校と連携して児童の電子図書館利用登録を行う等、GIGAスクールに対応した読書活動の支援を行いました。

また、市内小中学校と連携して開催した、2回目の「久喜市図書館を使った調べる学習コンクール」では、市内の小学校19校、中学校6校から参加があり、小中学生あわせて892点の応募がありました。さらに、全国コンクールへ推薦した12点の作品のうち、2点が優良賞に選ばれました。

課題

学校と連携して児童の電子図書館利用登録を行うことについては、令和4年度は、小学校1校で試験的に実施しましたが、今後も順次拡大していく予定です。距離や時間的な要因等により図書館に足を運ぶことが困難な児童の読書環境の充実と読書活動の支援ができるよう、さらに学校と図書館との連携を強化していく必要があります。

方針5 ICTの利活用

情報提供の高度化・迅速化に対応できるよう設備を充実させ、ICTのさらなる活用を進めます。

- ・市民への情報発信 ・インターネット利用環境の整備
- ・データベースを利用した情報検索 ・久喜市電子図書館の充実

達成度の指標

数値目標	平成29年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績
電子図書館利用数	未導入	1,287点	9,854点	7,918点	2,500点	10,804点

※電子図書館は令和2年3月1日からサービス開始。

※「児童書読み放題パック」（令和4年10月1日から開始）の閲覧数351回は含まれていない。

成果

令和4年度の「電子図書館利用数」は目標の2,500点に対して10,804点の貸出があり、目標を大きく達成することができました。電子図書館での「児童書読み放題パック」の導入や小学校と連携して行った児童の電子図書館利用登録を実施したことが寄与していると思われま。

課題

今後もICTのさらなる活用を進め、利用者への図書館サービスの向上に努める必要があります。また、便利な機能を利用者にPRすることで、新規利用者獲得につなげていく必要があります。

方針6 図書館環境の整備

計画的な修繕をしていくことで継続的に施設を使用していきます。また、より快適で利用しやすい図書館づくりを行います。

- ・施設、設備の改修 ・管理運営体制の確認 ・多様な読書環境の整備
- ・職員の資質、能力の向上 ・探しやすい資料配置

達成度の指標

数値目標	平成29年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和4年度実績
年間入館者数	384,819人	442,558人	182,142人	353,620人	405,000人	374,179人

成果

令和4年度の「年間入館者数」は目標の405,000人に対し、374,179人で、目標を達成することはできませんでしたが、コロナ禍での様々な制限が緩和され、閲覧席の数を一部戻したり、書架のレイアウトの見直しを行う等、快適な読書環境の整備を行いました。また、菖蒲図書館と鷲宮図書館にはベビーケアルーム「mamaro」を設置することで、

赤ちゃん連れでの図書館利用を歓迎し、子育て中の方でも利用しやすい図書館づくりに努めました。

課題

利用者が安心して過ごせるよう、引き続き適切な施設の維持管理に努めます。また、適正に選書や除籍を行うことで、利用者が目的の資料や最新の情報をすぐに手にできるようにすることや、探しやすい資料配置を行うことが必要です。